



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月28日

上場会社名 N E C ネットサービス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1973 URL <https://www.nesic.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役執行役員社長兼CEO（氏名）牛島 祐之
 問合せ先責任者 （役職名）経理部長（氏名）谷 祐輔 TEL 03-6699-7000
 四半期報告書提出予定日 2022年7月28日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（マスコミ、機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期第1四半期	67,628	△0.1	1,499	△49.2	1,526	△49.9	496	△70.0
2022年3月期第1四半期	67,662	0.4	2,950	192.5	3,045	223.4	1,653	405.8

（注）包括利益 2023年3月期第1四半期 1,074百万円（△54.7％） 2022年3月期第1四半期 2,374百万円（813.5％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	3.33	—
2022年3月期第1四半期	11.10	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2023年3月期第1四半期	241,799	135,620	54.6	886.85
2022年3月期	254,701	138,149	52.9	904.66

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 132,089百万円 2022年3月期 134,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	19.00	—	24.00	43.00
2023年3月期	—				
2023年3月期（予想）		23.00	—	23.00	46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	147,000	4.3	7,700	1.0	7,900	0.1	4,800	2.0	32.23
通期	333,000	6.3	26,000	12.2	26,000	10.4	15,300	1.9	102.72

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.7「1. 四半期連結財務諸表および主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P.7「1. 四半期連結財務諸表および主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年3月期1Q	149,321,421株	2022年3月期	149,321,421株
2023年3月期1Q	379,253株	2022年3月期	379,090株
2023年3月期1Q	148,942,258株	2022年3月期1Q	148,930,435株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないためにリスクや不確定要因を含んでおります。実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。実際の業績に影響を与える重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表および主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8

1. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	79,732	91,163
受取手形、売掛金及び契約資産	111,539	81,744
電子記録債権	987	2,190
機器及び材料	2,623	2,519
仕掛品	8,155	9,034
その他	11,204	11,311
貸倒引当金	△80	△82
流動資産合計	214,161	197,881
固定資産		
有形固定資産	12,807	12,407
無形固定資産		
のれん	388	329
その他	3,901	3,761
無形固定資産合計	4,290	4,091
投資その他の資産		
繰延税金資産	13,639	13,602
その他	9,853	13,867
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	23,442	27,419
固定資産合計	40,540	43,918
資産合計	254,701	241,799
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,486	30,247
電子記録債務	1,217	1,643
短期借入金	9,190	10,295
1年内返済予定の長期借入金	264	247
未払法人税等	4,019	705
役員賞与引当金	145	39
製品保証引当金	114	125
受注損失引当金	2,107	2,491
損害賠償引当金	4	4
本社移転費用引当金	—	453
その他	26,087	26,134
流動負債合計	83,636	72,387
固定負債		
長期借入金	3,202	3,144
退職給付に係る負債	27,714	28,630
その他	1,998	2,016
固定負債合計	32,914	33,791
負債合計	116,551	106,179

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,122	13,122
資本剰余金	16,694	16,694
利益剰余金	105,673	102,595
自己株式	△259	△259
株主資本合計	135,230	132,152
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,242	1,495
為替換算調整勘定	△517	△438
退職給付に係る調整累計額	△1,213	△1,119
その他の包括利益累計額合計	△488	△62
非支配株主持分	3,407	3,531
純資産合計	138,149	135,620
負債純資産合計	254,701	241,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 6月30日)
売上高	67,662	67,628
売上原価	55,029	55,528
売上総利益	12,633	12,099
販売費及び一般管理費	9,682	10,600
営業利益	2,950	1,499
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	35	28
為替差益	33	—
その他	84	95
営業外収益合計	156	127
営業外費用		
支払利息	22	32
損害賠償金	2	30
その他	37	38
営業外費用合計	61	101
経常利益	3,045	1,526
特別利益		
関係会社株式売却益	141	—
特別利益合計	141	—
特別損失		
本社移転費用	—	519
損害賠償引当金繰入額	324	—
特別損失合計	324	519
税金等調整前四半期純利益	2,862	1,006
法人税等	948	397
四半期純利益	1,914	608
非支配株主に帰属する四半期純利益	260	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,653	496

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 6月30日)
四半期純利益	1,914	608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	319	253
為替換算調整勘定	40	119
退職給付に係る調整額	101	93
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△1
その他の包括利益合計	460	465
四半期包括利益	2,374	1,074
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,113	922
非支配株主に係る四半期包括利益	260	152

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,862	1,006
減価償却費	801	947
のれん償却額	58	58
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	△2
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	5	△52
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△262	121
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△127	△105
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4	10
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△50	237
損害賠償引当金の増減額 (△は減少)	324	—
受取利息及び受取配当金	△38	△32
支払利息	22	32
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	43,703	29,491
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,402	△765
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,857	△9,873
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,214	92
その他	△2,112	△1,514
小計	28,519	19,653
利息及び配当金の受取額	38	32
利息の支払額	△19	△29
法人税等の支払額	△5,410	△3,385
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,127	16,270
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,033	△426
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△228	△198
投資有価証券の取得による支出	△8	△264
関係会社株式の売却による収入	189	—
貸付けによる支出	△1	△6
貸付金の回収による収入	1	0
その他	△123	△767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,206	△1,662
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	443	454
長期借入金の返済による支出	△74	△74
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△3,102	△3,549
非支配株主への配当金の支払額	△21	△25
その他	△74	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,830	△3,249
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	72
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19,116	11,431
現金及び現金同等物の期首残高	68,426	79,732
現金及び現金同等物の四半期末残高	87,542	91,163

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる当第1四半期連結累計期間に与える影響はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年 4月 1日 至 2021年 6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	DXソリューション事業	ネットワークソリューション事業	社会・環境ソリューション事業	その他(注1)	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高						
外部顧客への売上高	24,751	17,420	22,857	2,633	—	67,662
セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	—	—	—	—
計	24,751	17,420	22,857	2,633	—	67,662
セグメント利益	2,894	1,414	517	247	△2,122	2,950

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報通信機器等の仕入販売を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,122百万円は、主に管理部門に係る人件費および経費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年 4月 1日 至 2022年 6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	DXソリューション事業	ネットワークソリューション事業	社会・環境ソリューション事業	その他(注1)	調整額(注2)	四半期連結損益計算書計上額(注3)
売上高						
外部顧客への売上高	24,736	16,547	24,232	2,110	—	67,628
セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	—	—	—	—
計	24,736	16,547	24,232	2,110	—	67,628
セグメント利益	2,282	1,039	386	47	△2,256	1,499

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報通信機器等の仕入販売を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,256百万円は、主に管理部門に係る人件費および経費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「デジタル×5G」戦略の具現化ならびに事業のサービス化加速による競争力・収益力の向上を目的に、一部組織を2022年4月1日付で再編したことに伴い、「デジタルソリューション事業」「ネットワークインフラ事業」および「エンジニアリング&サポートサービス事業」としていた報告セグメントを、2023年3月期から「DXソリューション事業」「ネットワークソリューション事業」および「社会・環境ソリューション事業」に変更することといたしました。

なお、前第1四半期連結累計期間に係る報告セグメントに関する情報につきましても、当該事象による変更を反映したものに組替えて開示しております。